

会 議 録

会 議 の 名 称	第4回宍粟市地域公共交通会議(平成29年度)	
開 催 日 時	平成30年2月28日 午前10時30分～	
開 催 場 所	宍粟市役所 3階 庁議室	
委員長・会長 氏名	会長（副市長）中村 司	
委 員 氏 名	(出席者) 別紙のとおり	(欠席者) 別紙のとおり
事 務 局 名	まちづくり推進部 富田部長、樽本次長兼市民協働課長 市民協働課 西嶋副課長、福田係長、小原主査 波賀市民局まちづくり推進課 梶本主事 千種市民局まちづくり推進課 中井主査 健康福祉部障害福祉課 平瀬主査	
傍 聴 人 数	1人	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	公開	(非公開の理由) —
決 定 事 項	(協議事項) 1. 路線バスの運行の見直しについて ⇒承認 ①フリー降車の導入について ②循環バスのダイヤ改正について ③一部変更路線について 2. 特殊普通旅客運賃の追加について ⇒承認	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認 (記名押印)	(委員長等) 会 長 中 村 司 ㊟	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局 会長 事務局 会長 事務局 会長 事務局	1. 開会 2. あいさつ 3. 報告 報告事項について事務局説明。 (1)公共交通3年目の路線見直しの考え方について説明 ●当初からの考え方であったのかどうかをもう少し詳しく説明を ⇒見直し基準の1.5人については宍粟市公共交通再編計画に明記していますが、見直し基準を下回る路線についてはどうしていくのかが、今後の課題となっております。その部分について今回お示しさせていただいたところです。
会長 委員	何かご意見等ございますか。 ●自治会との調整とあるが、見直し案を持って自治会に来て説明してもらえるのか。
事務局	⇒現在、利用されている方の意見を聞くなかで、利用促進に繋がる再編などが可能であれば、路線ごとにお話しする必要があると考えております。単位自治会が良いのか、路線に係る地区全体と調整させていただくのかを自治会長に相談し、実施の方法も含めて調整したいと考えております。
委員	●例えば、関係する路線『飯見線』については、【0.17人/便】とかなり低い数値であるが、その利用者を調べてみると、ほとんどの方が一人暮らしの老人家庭である。さらに少子高齢化が進むと考えられるが、今現在で老人2人世帯が多く、これから路線バスを必要とされる方が増加すると考えているため、今は利用状況が思わしくなくても再編にあたってはそのあたりも考慮願いたい。
事務局	⇒今回いただきました、ご意見も聞きながら運行形態や、路線バスを維持するのいろいろな運行のしくみがありますので、そのあたりを含めて路線ごとに個別に協議させていただきたいと考えております。
事務局 ウエスト神姫	(2)路線バスの維持に向けた取組み『バス守ろう隊』について説明 『バス旅ひょうご企画乗車券の発売、路線バスの生産性向上に向けた取組み』について説明
会長 委員 ウエスト神姫	何かご意見等ございますか。 ●バス旅ひょうごについて、これまでの販売状況は。 今回で3年目になるが、県内で4種類の企画切符があるなかで、西播磨のコースは年々販売数が増加傾向である。販売状況の資料を持参していないため数値はお答えできない。
委員	●高速バスは便利であるが、乗り方やお得なところをもっとPRする必要があると考えるがいかがか。
事務局	⇒高速バスと連携して市内を周遊していただくような、モデルコースを作成し皆さんにお知らせできたらと考えております。現在、市内路線のコースにつきましては作成中でありますので、双方で利用していただけるようにしていきたいと考えております。

<p>会 長 事務局</p>	<p>4. 議事 議案(1)について、事務局説明を。</p>
<p>会 長 委 員 事務局</p>	<p>(1)路線バスの運行の見直し『①フリー降車の導入、②循環バスのダイヤ改正及び③一部変更路線』について、説明 何かご意見等ございますか。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>●見直しはいつから実施されるのか。 ⇒議事(1)『①フリー降車の導入、②循環バスのダイヤ改正及び③一部変更路線』については平成30年4月1日より実施の予定としております。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>●資料9ページの時間変更の理由を詳しく教えてほしい。 ⇒資料9ページの山崎千種、西河内線の時間の見直しは、バスの空いている時間で空いているスペースに荷物を載せて運ぶという取組みができないかを現在調整しております。そのなかで、荷物の積み降ろしに必要な時間を確保するために時間の見直しを行うものです。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>●荷物とは具体的にどのようなものか。 ⇒荷物につきましては、現在調整中で相手方もあり、実施が可能かどうか不明確でありますので具体的には申し上げることができません。例えば、小荷物を運ばれているところも含めて実施できればと考えております。</p>
<p>ウエスト神姫</p>	<p>⇒バス全体を使うのではなく、空いている席を使って荷物を積むことを考えております。乗っているお客様にご迷惑はおかけしないと考えております。この事業はバス路線を維持していくために少しでも収益を上げるための取組みとして検討しております。</p>
<p>委 員 ウエスト神姫</p>	<p>●高速バスと路線バスの乗継がスムーズにできないと感じるが、どのようにダイヤを編成されているのか教えていただきたい。 ⇒山崎待合所は、高速バスや姫路駅線、ダイセル線など様々な路線を繋ぐターミナルとなっておりますが、市内路線の運行便数のこともあり、すべてが乗継しやすいダイヤの編成は難しい状況であります。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>●障害のある方とお話をするなかで、言葉の表現が難しく理解いただけない場合があると感じた。例えば、フリー降車の利用上の注意点①について、複雑な言葉遣いとなっているため、「運転手が危ないと判断したときは停まれません」など言葉を柔らかく表現し、誰にでもわかるように資料を作成いただきたい。 ⇒貴重なご意見ありがとうございます。表現方法など配慮し資料の作成をしていきたいと考えております。</p>
<p>委 員 事務局</p>	<p>●今回はフリー降車ということだが、フリー乗車についてはどのようにお考えか参考までに教えていただきたい。 ⇒本来であれば、フリー降車とフリー乗車はセットで考えるものであります。ただし、フリー乗車につきましては交差点内やカーブ中などでバスを待たれる可能性がありますので、まずはフリー降車で安全な場所を知っていただき慣れていただくことを考えております。運行事業者の立場としましても、乗客の安全が第一ということですので、状況を見ながら検討していきたいと考えております。</p>

委員	●路線バスの利用者でお年寄りの方が、大きな荷物をもって立っておられるのを見かけるが、バス停へのベンチの設置などはどのようになっているのか。
事務局	⇒善意銀行により設置されていた事例や、都市部では営業の一環として背持たせに広告があるようなベンチの設置事例があるが、正式にベンチを設置する場合には、道路管理者の許可が必要となっており、固定しなければいけない。また、許可要件としてベンチ設置後に歩道の幅員を確保する必要がある。それを考えると、市内で設置できる場所は限られてきますので、できれば、地域の皆さんと一緒に守っていく公共交通でありますので、自治会の中で、例えばバス停近くの民地にベンチの設置場所を確保いただくなどしていただければ、市として椅子の提供をしたいと考えております。このことにつきましては、自治会ともお話しているところです。道路上は規制があり難しいですが、地域の中でご理解がいただける範囲内であれば相談いただければ対応したいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。
委員	●フリー降車について、本日の会議をもって承認されるのか。また時刻表の配布はどうなるのか予定を教えてください。
事務局	⇒時刻表につきましては、例年運行事業者が発行されます。このフリー降車区間も含めた時刻表を3月15日の広報で、地域の皆さんのご協力により全戸配布できたら、ということ運行事業者から聞いておりますのでよろしくお願いいたします。
会長	議案(1)についてほかにご意見等はございますか。
委員	異議なし
会長	議案(2)について、事務局説明を。
事務局	(2)特殊普通旅客運賃の追加について、説明何かご意見等ございますか。
委員	異議なし
事務局	5. その他 「路線バス運行開始100周年記念」事業について、説明(意見無し)
副会長	6. 閉会